

2018年7月17日

「KAITEKI 健康経営」における KPI・目標値の設定について

株式会社三菱ケミカルホールディングス

株式会社三菱ケミカルホールディングス（本社：東京都千代田区、社長：越智 仁）は、急速なデジタル化の進展や人口動態の変化が進む今日において、人材を価値創出の源泉と位置付けております。

当社は、2017年4月より「KAITEKI 健康経営（※1）」を推進しておりますが、今般、この取り組みをより一層推進させるべく、2020年度までの KPI（重要成果指標）とその具体的目標値を設定いたしました。

1. KAITEKI 健康経営について

KAITEKI 健康経営とは、従業員・職場の「健康支援」と「働き方改革」を両輪として、ICT・IoTを活用しながら、健康という視点で「働く人」の活躍を支援する取り組みです。当社は、従業員の満足度の向上や組織活性度の向上を主眼として、2020年までの取り組みのマイルストーンを設定しています。昨年12月には、ICTを活用した健康サポートプログラム「i² Healthcare」を始動させ、ウェアラブルデバイスから取得した活動量・睡眠データ等や働き方データ等を連携させて一元的に可視化させることで、従業員の一人ひとりの健康維持・改善意識の向上に寄与しています。

《KAITEKI 健康経営推進のマイルストーン》



2. KAITEKI 健康経営の KPI と具体的目標設定について

この取り組みを一層推進させるため、当社は、この度、以下のとおり KAITEKI 健康経営の推進に向けた 2020年度までの KPI（重要成果指標）とその具体的な数値目標を設定いたしました。当社は、「いきいき活力指数」・「働き方指数」・「健康指数」の3項目を KPI に据え、その具体的な数値目標を定めることで、KAITEKI 健康経営の進捗状況などを i² Healthcare 上で定量的に評価する仕組みを構築しました。

《KAITKEKI 健康経営推進の KPI と具体的な目標値》

内容	2020年度の目標
(1)いきいき活力指数	
従業員のやりがい、熱意、信頼、成長を指数化	+15 健康サーベイ(※2)において、ポジティブな選択を15%以上増やす。
(2)働き方指数	
働き方に関する意識、行動、取り組みレベルを指数化	+10 健康サーベイにおいて、ポジティブな選択を10%以上増やす。
(3)健康指数	
健診項目、生活習慣の質、満足度レベルを指数化	+10 健康基準を示す10項目において、当てはまる項目を全員が1個(10ポイント)以上増やす。

当社は、今後も KAITEKI 健康経営を推進させるべく、こうした項目に関連した様々な諸施策を計画・実行し、多様な人材がいきいきと活力高く働くことができる会社、職場づくり、豊かな創造性と高い生産性の基盤構築を目指してまいります。

※1 健康経営は、特定非営利活動法人 健康経営研究会の登録商標です。
「KAITEKI 健康経営」は、健康経営研究会の了承を得て使用しています。

※2 健康サーベイは、弊社が従来行っている従業員意識調査に加え、健康経営に対する各従業員の取り組み状況を把握するための調査です。

以上

本件に関するお問合せ先
 (株) 三菱ケミカルホールディングス 広報・IR 室
 電話：03-6748-7140